

## HR-1 自律型チームによるソフトウェア開発

8/31 13:10 <アジャイルプロセスおよびコーチングの適用事例>

有限会社アズーリ  
取締役社長 濱 勝巳

**【セッション概要】**現在のソフトウェア開発では多種多様な開発や設計が必要であり、成功や失敗の多くは個人やチーム、組織による「人」による部分が大きな影響を与えている。個人のモチベーションを高め自律型のチームを作っていくことで、より良いソフトウェアをユーザへ提供することが可能となる。

実際にアジャイルプロセスやコーチング等を導入した事例から、いかにして、自律型チームを育て、運営していくかということを考える。

**【講師略歴】**メーカー系ソフトウェア会社でファームウェアのプログラマを経て、フリーのエンジニアとして独立。1999年に有限会社アズーリを設立。現在は、アジャイルプロセスを利用したエンタープライズアプリケーションを開発に従事している。アジャイルプロセス協議会副会長。

## HR-2 ITプロジェクトを成功させるプロジェクトマネージャの育成

8/31 14:20 <仕事と資質を磨く新しい人材育成>

株式会社アイネス 金融システム本部損保システム部  
プロジェクトマネージャ 佐藤 達男 **CfP**

**【セッション概要】**プロジェクトマネージャの育成は、知識習得と実践経験のバランスが重要である。しかしIT業界の現状は、OJTとは名ばかりで現場に放り出し、その中から運よく生き残った人材をプロジェクトマネージャと称する成り行きに任せた育成によって、失敗プロジェクトの山を築き、有望な人材を潰している。

本講演では、プロジェクトマネージャを育成するために経験させるべき仕事と資質を「見える化」し、知識習得から実践経験に至る段階的なスキルアップによる新しい育成の仕組み「PM教習所」を提唱する。

**【講師略歴】**1964年生まれ。金融、製造業のシステム開発におけるプロジェクトマネージャ経験の後、人事課長、研修センター課長を経て、2006年より現職。システム開発の現場、経営スタッフ、人材育成のそれぞれの視点からプロジェクトマネージャのあるべき姿を追求している。米国PMI®認定PMP®。

## PM-1 「サプライチェーン改革と情報システム構築」プロジェクトを統合する方法論

8/31 13:10 <サプライチェーンプロセスリファレンスモデルSCORを利用して>

株式会社マネジメント&ERPインテグレーション  
代表取締役 渡辺 和宣 **CfP**

**【セッション概要】**サプライチェーン改革およびERPなどの大型IT導入の両プロジェクトは、プロセスリファレンスモデルであるSCORを利用することで統合しかつ成功の可能性を高めることができる。P2Mによるスキームプロジェクトにおいて、段階的詳細化によるプロセス設計、スコープとコスト計画の段階的詳細化、一貫して業務プロセスを成果物とするプロジェクトライフサイクル、計画重視のプロジェクトマネジメント、「見える化」と合意形成、これを実現するためのプロセスとプロジェクトに関する統合方法論を述べる。

**【講師略歴】**中小企業診断士、公認システム監査人、PMP®、PMS、SCORアドバイザー。SI企業のERPコンサルティング部門や経営企画部門にて、自社を含むERP導入プロジェクトを担当。マネジメント&ERP社設立後、ERPやサプライチェーン改革の構想企画やPMOを支援。ERP/SCM関係の著書・論文多数。

## PM-2 経営改革を目的としたP2Mの業種別実践事例

8/31 14:20 <企業再生活動におけるP2M手法の適用>

平岡経営管理研究所  
所長 平岡 武之

**【セッション概要】**金融機関とタイアップし経営改善アドバイザー役として企業再生を支援する中で適用を図った実践事例の紹介である。

企業再生のための経営改革プログラム概要としては、①問題構造分析と優先課題の抽出 ②企業再生のシナリオづくり〔プロファイリングマネジメント〕 ③企業再生の枠組みづくり〔プログラムマネジメント〕 ④実践活動及び成果の確認〔個別マネジメント〕である。業種別実践事例としては、①機械設備業 ②部品製造業 ③建設業 ④食品加工業 ⑤衣料品スーパー である。

**【講師略歴】**山口大学経済学部卒業。日立製作所入社、経理及び事業部経営企画部門、プロジェクト組織による社内ベンチャー部門に従事。その後、コンサルティングファームにてコンサルティング業務に従事後独立。現在、地域企業の企業再生や経営改善指導に従事。平成15年10月PMS資格取得。

## GL-1 Project Management in the Consulting Business

8/31 13:10 <Reflecting views on Risk Management and Audit Methodologies>

KPMGビジネスアシュアランス株式会社  
Senior Managing Director, Soma Sundaram

**【セッション概要】**Project planning and execution often involve tools such as MS-Excel or MS-Project. Methodologies such as Critical Path Method, Critical Chain or Earned Value Management are used under varying circumstances. From lessons learnt from optimization, large-scale IT project management and consulting engagements, the speech focusses on success factors for "soft engagements" such as those in management consulting and professional advisory based on additional experience in risk management and audit methodologies.

**【講師略歴】**Soma is Senior Managing Director in KPMG specializing in Risk Management covering areas such as Internal Audit; Compliance. He is experienced in corporate strategy and project management in risk, process and IT areas.

## GL-2 Project Management in the field of Service Procurement at Sony

8/31 14:20

ソニー株式会社  
Group Leader, Project Management Group, Service Procurement Innovation Section, Operational Innovation Department, Procurement Center, Taeko Inoue

**【セッション概要】**At Sony, while efforts are made daily to make strong products, various projects are being carried out in the field of Service Procurement with the aim to reduce cash outflow. Efforts to thoroughly review work process and delete wastes are promoted with the spirit of "Mottainai" not only at Sony Corporation, but also globally with group companies with the perspective of total optimization. This presentation will introduce these projects.

**【講師略歴】**Taeko Inoue is currently involved in Project Management at Procurement Center, Sony Corporation. In her spare time, she gives consultation as Resume Pro Partner to support people who wish to work in foreign affiliated companies or study abroad.